

ママをやめたい
いいですか!?

子育てに奮闘するすべてのママへ

大丈夫あなたはひとりじゃない

笑って泣ける共感度2000%の
子育てエンターテインメント映画

STORY

大切に愛おしい、だからこそ、ときどき苦しい。
産後うつを乗り越えて、新たな命の誕生を迎えるママ
母の産後うつによる自死と、その傷に向き合うママ
我が子を抱きしめることができないママ…
子育てに奮闘する家族は、
それぞれどんな答えを見つけ、歩いてゆくのでしょうか。



思わず手を打って笑って
声を出して泣いて
うんうんと共感しちゃい!



一度でも「ママやめたい」と
思ったことのあるママ

「ママやめ」が生まれる
子育てであらあ!

「マーフィーの法則」ならぬ
【ママフィーの法則】

- ❑ 一生懸命作っただけは某社が
ふりがけに奪取する
- ❑ ババがやる気になった時に限って、
11分も以上ママを怒める
- ❑ ヤット寝てくれる赤ちゃんと
ベッドは離した時、抱っこ時間は
比肩して早く目を覚ます

あなたの
ママフィーの法則
発見中

ママは24時間大忙し! それでも必死に家事や育児に奮闘しているママからは、大切な命を守るプレッシャーや、休めない中で、ひとり苦悩する姿なんて想像できないかもしれません。「子どもは可愛いんです。大事なんです。愛おしいんです。…でも離れたいんです」本作は、人知れず子育てに悩み、つまずき、それでも子供を愛し、前を向くママとその家族の歩みを、涙と笑いながら綴った物語です。「ママの子育て」は、映画にするほどでもない「ありきたりな日常」に見えるもの。しかし、そこにはかけがえのない数々の感動と奇跡、そして確かな共感に満ち溢れていました。そう、この映画は「ある家庭の物語」ではなく、育児に奮闘する「あなた」に贈る物語なのです。

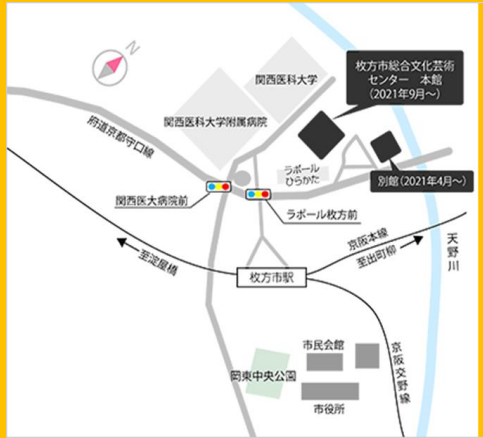
本画に「やめたい」と思っているママはいません。ほんのちょっとでいいから、休みたいだけ。自分の時間が欲しいだけ。「ありがとう」の言葉が聞きたいだけ。それは断じて、ワガママなんかじゃありません! 時々「ママやめ」をして心の充電をすることで、さらにさらに、子育てが輝かしいものになり、笑顔の子どもたちが増えるのです。
ママという役割をやめることはできません。だからこそ、最後にハッピーな子育てをするためにママや周りの人は、どうすればいいのか?一緒に考えていきましょう!

監督 豪田トモ

映画を観たとき、一人の父親としてとても感動しました。本画にお母さんたちは頑張っている! 貴重なお母さんになる必要はありません。少しでも楽しい子育てができますように。

——大泉洋

＼＼＼ 大泉洋さんの
ナレーションをぜひ見せ!
予約編もこちらから



枚方市総合文化芸術センター本館
〒573-1191 大阪府枚方市新町2-1-60
◇利用時間: 8時30分から22時15分まで
◇駐車料金: 入庫後30分以内は無料、入庫後1時間以内は500円
以降1時間毎に200円(最大料金の設定はありません)